《学校・家庭・地域をつなぐ「学校だより」》 令和８年度９月号【丹波篠山市立西紀小学校】

和輪話 にしきのわ

～地域が育て，地域が育つ学校～

西紀小学校
〒669-2716
兵庫県丹波篠山市乗竹650
TEL：079-593-0024
FAX：079-593-0249
Email：el-nishiki@school.sasayama.jp
（文責：藤原典英）

見えない根を養う時間～AI時代に，なぜ本を読むのか～

朝晩の空気が，ずいぶん涼しくなってまいりました．昨年の今頃はまだ暑さが残っていましたので，今年は季節が順序よく進んでいる様に感じています．学校田の稲は穂を重くして頭を垂れ，地域を見渡せば，既に刈り取りを終えた田も目につく様になりました．今年も川﨑様には，田植えから稲刈りまで，子どもたちの学びを支えていただいております．有難う御座います．この便りが皆様のお手元に届く頃には，西紀っ子たちも稲刈りを終えていることと思います．

刈り取りの終わった田を眺めていますと，いつも思うことがあります．私たちがいただくお米になるのは，穂に実った籾です．刈り取ったあとの田には切り株が残り，その下には根が土の中に残っています．

けれども，あの実りを支えてきたのは，一度も目に見えることのなかった根の方です．根は土の中で水や養分を吸い，稲の体を支えてきました．春から夏にかけて，誰にも見えないところでしっかりと張った根がなければ，秋の穂は重く実ることができません．

子どもの育ちも，これと同じだと考えています．子どもたちの今目に見えている姿，これは言わば穂に当たる部分です．けれども，それをつくっているのは，その下にある見えない根の方です．本年度の学校経営方針にも，大人の役割として「根を養う支援――目に見える成果だけを求めない」と掲げました．そして，その根を養う営みの一つが読書ではないかと，私は考えています．

先日，一冊の本を手に取りました．『AI時代の読む技術大全』（渡邊康弘：朝日新聞出版，2026）です．

著者によれば，現代を生きる私たちが一日に目を通している文字の量は，新書一冊分に相当するのだそうです．決して文字を読んでいないわけではない．スマートフォンなどを通して，むしろかつてないほど読んでいる．それなのに「本」という形では読まなくなった，というのです．一冊の本は，書き手が時間をかけて仕上げたものです．書き手が原稿を書き上げ，編集者が要らないところを削り，校閲がさらに磨きをかける．何人もの目を通って，ようやく一冊になります．あの画面に次々と流れてくる短い文字の連なりとは，別のものだと言ってよいと思います．

もう一つ，胸に残った指摘があります．使わない筋肉が落ちていくのと同じで，使わない思考の力もまた落ちていく，というものです．

本校は，生成AIを業務に積極的に取り入れています．使ってみて分かるのは，AIは答えらしきものを実に速く返してくるということ，そして，それが本当に正しいのか，自分の考えに沿っているのかを見極める力がなければ，そのまま鵜呑みにしてしまう，ということです．著者は，AIが返してきた文章を読み解き，判断し，必要なら自分の言葉で書き直す力――それを「国語力」と呼び，これからの時代にはその力を持つ人が強いのだと述べています．

本年度，西紀小学校は「『在りたい自分』を創り，『在りたい未来』を拓く」を学校教育目標に掲げました．在りたい自分を思い描くにも，それを誰かに語るにも，言葉が必要です．自分の中に蓄えた言葉の分しか，人は理想となる自分を思い描くことは出来ません．読書をするということは，その言葉を一粒ずつ自分の中に蓄えていくことなのです．すぐに成果は見えません．見えないからこそ，「根」なのだと思います．

毎月の「朝のお話会」では，地域の皆様に子どもたちへ物語を届けていただいております．有難う御座います．あの時間の子どもたちの表情を見ていますと，物語は人から人へ手渡されるものなのだと，改めて感じます．

そこで，一つお願いがあります．西紀っ子に出会われた時，皆様ご自身が読んでこられた本の話を，聞かせてやってください．若い頃に夢中になった一冊でも，繰り返し読んでこられた一冊でも構いません．「本を読みなさい」と言われて読む子より，本の話を楽しそうにする大人を見た子の方が，きっと本に手を伸ばします．子どもの学びと大人の学びは相似形です．西紀っ子の見えない根を，地域全体で，これからも共に養ってまいりましょう．

◎オープンスクールのご参観，ありがとうございました◎

９月17日（木）に，オープンスクールを実施しました．ご参観いただいた皆様，まことに有難う御座いました．西紀っ子の様子をご覧になり，どの様に思われましたか．このページの下部に，アンケートへアクセス出来る２次元コードがついています．是非，声を届けてください．お待ちしています．

オープンスクール２時間目は全学年で算数に取り組みました．本年度から，算数の特定の単元において「自由進度学習」に取り組んでいます．８月号でも少し触れましたが，この学び方の目的は，生涯学習社会に向けて，『自分の学びを自分で調整する力を身につける』という点にあります．学年通信を通して，学習の様子は伝わっているかと思いますが，実際に見ていただくのは初めてではなかったでしょうか．また，３時間目は人権についての学習を行いました．人権とは，「誰もが生まれながらにして持っている人間らしく幸せに生きるための権利」です．この権利は誰からも奪われず，誰からも否定されるものでもありません．互いの人権を尊重しあえる社会をつくっていくために，道徳の時間だけではなく，学校や家庭での生活の中で，「人権とは？」「幸せとは？」「皆が大切にされるとは？」といったことを考える『癖』をつけていきたいと考えています．










◎農産物品評会出品へ向けて～三年生の黒大豆を出品しよう！◎

丹波篠山市では，農業に携わっておられる方の技術研鑽の一環として，毎年11月中旬に「農産物品評会」を開催しています．黒大豆や山の芋等，各部門に多くの出品があります．

今回，この品評会に，市内の子どもたちが学校活動の一環として栽培している黒大豆を出品する場が設けられました．一般農家の方とは別枠での審査です．

栽培でお世話になっている岡澤様と子どもたちの思いがこもった黒大豆を，市内の皆様に見てもらえるのは嬉しいことです．子どもたちが地域への愛情をより深めてくれたら，と願っています．

詳細はまた来月号でお伝えしますが，日程は以下の様に予定されています．ご承知おき下さい．

〇品評会日時　令和８年11月20日（金）13:30より※非公開
〇展示会日時　令和８年11月21日（土）9:00－15:00
〇会　　場　大手前展示館前駐車場

△10月の行事予定▽

１日（木）	2年校外学習（校区めぐり） 米寿のお祝い訪問（栗柄） 委員会活動	15日（木）	６年修学旅行一日目 米寿のお祝い訪問（小坂）
		16日（金）	６年修学旅行二日目
２日（金）	後期児童会選挙	19日（月）	ふるさと朝会
５日（月）	５年生林業体験 ３年校外学習（消防本部他）	20日（火）	西紀中学校入学説明会 ５年木工細工
６日（火）	地域校外学習	21日（水）	朝のお話会
８日（木）	米寿のお祝い訪問（宮田・下板井・坂本）		５年お米授業
12日（月）	祝日・スポーツの日	26日（月）	人権朝会
13日（火）	4年校外学習（県庁他）	28日（水）	マラソン前健康診断





◎ご意見・感想をお聞かせ下さい◎

「西紀っ子だより」へのご意見や感想をお聞かせ下さい．
右の2次元コードを読み取っていただくと，フォームにつながります．
または，学校でお話をうかがうことも出来ます．いつでもお越しください．